

**社会資本整備審議会道路分科会 第2回中国地方小委員会
議事要旨**

1. 日時

平成23年1月14日（金） 10：15～12：15

2. 場所

広島合同庁舎2号館8階 中国地方整備局会議室

3. 出席者

<委員>

藤原章正委員長、池本よ志子委員、鎌倉秀章委員、小池淳司委員、
澤喜司郎委員、篠原靖委員

4. 議題

- (1) 平成23年度新規事業採択時評価について
 - ・一般国道2号 富海拡幅（山口県）
- (2) 成果を上げるマネジメント（交通安全事業）の取り組みについて（報告）
- (3) その他

5. 議事概要

- ・新規事業化候補箇所の課題評価は正当であり、その対策としての富海拡幅の新規事業採択は妥当。
- ・3便益による評価には限界もあるため、それらでは表現できない効果を適切に評価していくべき。

今後の課題として、

- ・候補箇所の選定に当たっては、指標を固定して、長期的なビジョンで事業の優先順位を示す必要がある。
- ・山陰、山陽を一緒に評価するには無理がある。各区間の評価は、評点の単純合計ではなく、その道路に求められている機能を評価できる手法とすべき。
- ・事業の評価は、地域の将来像などを踏まえて行うべき。
- ・対策の必要性が高く、都市計画決定済みの山陰道の区間については、早期に新規事業候補箇所に挙げるべき。